

火打山

山行日 : 2020年9月20日(日)~21日(月)

参加者 : L/山賀、齋藤H、千葉、鎌田

日程

9/20(日) 松戸6:30 - 笹ヶ峰キャンプ場 11:30

9/21(月) 登山口 4:00 - 高谷池ヒュッテ 8:00/8:10 - 火打山 10:00/10:15 - 高谷池ヒュッテ 12:00/12:10 - 登山口 15:00

【9/20】

一日目は、笹ヶ峰キャンプ場への移動とお楽しみのバーベキュー。

翌日の食事用に“おにぎり”をパーキングで調達する予定だったけれど、4連休のためか、どこも品切れが続いていて、1箇所ずつ探しながら走っていった。普段止まらないパーキングに入るのも、何だか楽しい。



キャンプ場に着くと、後から出発したBさん達が先に到着しており、駐車スペースやテントサイトも確保してくれていて誘導してくれた。早い…

笹ヶ峰キャンプ場は、管理棟や炊事場、トイレが完備され、広い芝生広場にはすでにたくさんのテントが張られていた。見たところファミリーが多く、テントもバラエティー豊か。今どきのファミリーテントは、こんなに立派なんだ！



立派なテントを横目にささやかな我が家を設定。リーダーは焚き火の火起こしをしてバーベキューの準備。リーダー用意の和牛ステーキや海老、串焼きからS藤さんのキノコのたっぶりのホイール焼き、お久しぶりのC葉さんの吊るしベーコン。締め焼きそばまで至らずのボリュームで、お腹いっぱいになって焚き火の焰に

癒やされながら過ごした。

【9/21】

朝は 3 時に起きて、簡単に食事を済ませた。最近オーミールがお気に入り。軽いし和洋に合い、すぐできてお腹にたまる。そして安い。おすすめです。

暗い中、ヘッドランプを点けてスタート。しばらくは木道を黙々と歩いた。

明るくなって周りを見渡すと、紅葉はまだない…。それでも僅かに色づいた木々を探しながら進んでいった。高谷池ヒュッテ周辺も、



草紅葉がやや色づいたかな、という程度。“天上の楽園”と称される絶景ときいて楽しみにしていたけれど、やはり今年は紅葉が遅いようだった。それでも日本庭園のような風景と、リンドウが美しい。大好きな池塘をながめながら、いよいよ火打山が近くになってくる。目を凝らすと、尾根道を登る人が小さく見える。あそこを歩くんだね、と気合を入れ直した。



た。

ひと山越えて、最後に急な登りをひと頑張り。振り返ると池塘と湿原と、妙高山。目を転じるとアルプスの山々が雲の間から見え隠れしていた。

山頂はガスが上がっており、眺望は望めなかったけれど休憩と写真を撮って下山の用意をするうちに晴れ間も見えた。下りは湿原を眺めながら、気持ちよく歩いた。リンドウが花開いていて、写真を撮りながら少しゆっくり歩いていると、火打山を目指す B さん達とすれ違った。高谷池を過ぎるとひたすら下るのみ。10 時間を超え、疲れて足も痛くなったけれど、朝の暗い中のスタートで気付かなかった、ブナの森の美しさを堪能しながら歩くことができた。まるで新緑の季節のようでもあり…。



帰りは渋滞が発生し、最終列車に間に合うかどうかというほどの遅れが出る中、リーダー、C 葉さんには長時間の運転をしていただいた。電車には無事に乗ることができ、盛り沢山の山行を無事に終えることができた。リーダーはじめ、参加の皆さん、現地でご一緒した皆さんに心から感謝です。(鎌田。写真は千葉さん、齋藤 H

さん)